

九州各県作業療法士会 会長様

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

震災後の皆様からの暖かい励まし、ありがとうございます。

余震が続き、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、ライフラインも徐々に復旧しています。

本日、熊本県内の PTOTST の養成校の代表者が集まり、被災状況の確認ならびに、5月の連休明けから開始される実習の受入れについて、急きょ調整会議が開催されました。

被災状況は、各校とも内壁に亀裂、天井の崩落。断水と校舎については同じような状況。学生の人的被害は、どの養成校もありませんでした。ただ、家屋の半壊や全壊等で避難所または、車中泊の学生が複数名ある状況が確認できました。

実習受入れについては、被災された病院や通常業務が行えない一部の施設では、実習生の受入が難しく、予定された実習に支障をきたす状況となることが各養成校とも確認されました。県内の PT・OT・ST 養成校と致しましても、連携・協力を図りながら調整に努めておりますが、緊急的な実習生受入に関しご協力頂くこともあるかと思えます。

まずは、現状をお伝えさせていただき、ご依頼は後日改めてさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

熊本県 OT 養成校一同

(熊本総合医療リハビリテーション学院 高木)